



2012/ **10/13** (土)
13:00 ~ 16:00

円山動物園で



エゾヒグマ館に木を植えよう



ヒグマについて学ぼう

= 募集 =
子どももおとなも
どなたでも参加
できます

エゾヒグマは、日本で暮らすもっとも大きな動物です。札幌市内の山でも生活している身近な動物にもかかわらず、自然の姿はあまり知られていません。今回は、円山動物園のエゾヒグマ館の中に木を植えてから、ヒグマの生活や特徴について学びます。北海道の自然と野生動物について考えましょう。

ヒグマについて学ぼう ～ヒグマとはどんな生き物か～

季節の食べ物や母子、冬眠、行動（出くわし対策）などについて、トランクキットを使って楽しく学習します。



講師 山本 牧 氏

ヒグマの会 副会長
NPO 法人もりねっと北海道 理事
1955年福井市生まれ。北大ヒグマ研究グループでクマ調査と山歩きを学ぶ。農学部林学科大学院（林政学）中退。北海道新聞に入り、記者生活29年でこちら中退。著書に「大雪山物語」「知床からの出発」「土幌高原道路と時のアセス」など。

主催 認定 NPO 法人北海道市民環境ネットワーク
共催 札幌市円山動物園

日時 / 10月13日(土)

- 13:00 動物園のエゾヒグマについてレクチャー
- 13:30 エゾヒグマ館内の植樹
- 14:30 生態学習～ヒグマとはどんな生き物か～

会場 / 札幌市円山動物園

札幌市中央区宮ヶ丘3番地-1
TEL.011-621-1426

集合 / 12:50 エゾシカ・オオカミ舎 2階

- 申込締切り / 10月10日(水)
- 参加費 / 無料 (動物園の入場料は各自負担)
- 定員 / 20名 (先着順) 定員になり次第締切ります
- お問合せ / 認定 NPO 法人北海道市民環境ネットワーク
札幌市中央区南9条西3丁目1-6 彩木ビル2F
TEL 011-531-0482 FAX 011-531-0483
E-mail. office@kitanet.org

- きたネットは、北海道のめぐみ豊かな自然環境を子どもたちの未来に引き継ぐために活動しています。「きたネットカフェ」は、環境保全活動の交流や意見交換の場として、2か月に1回のペースで開催しています。
- 円山動物園は、動物の飼育と展示を通して環境教育を行っています。また、野生生物の保護活動や環境保全活動を進め「人と動物と環境の絆をつくる動物園」を目指しています。

必要事項を記入してきたネット事務局へ FAX(011-531-0483) でお申込みください。(メール、電話、郵送も可です)

参加者のお名前

ご住所 〒

TEL

FAX

E-mail